



微力は無力ではない。

校長 江口 克也

全校児童が力を合わせ成功へと導いた体育大会終了後、学校は、次のステップへと踏み出しました。それぞれの教育活動の主任が計画し、子どもたち・保護者の皆様に呼び掛け、以下の取組を行いました。

<ふれあい旬間>

- 自分の心を見つめ、友達のおよさを見つけて、誰とでも仲良くしようとする態度を育てる。
- 相手の立場を考えたり自分の立場を自覚したりして行動する力を育てる。

<読書旬間>

- 読書指導や読書の時間を設け、読書に対する意欲を高める。
- 家庭読書の習慣化を図るために、保護者の理解と協力を呼びかける。

<リズムづくりチャレンジ>

- よりよい生活リズムづくりに取り組むことで、メディア接触コントロールや早寝の日常化に取り組み、自己管理能力を育てる。
- メディア接触コントロールの定着を目指す。

そして、現在は<歯と口の健康週間>を実施しています。いずれも限られた期間の取組ですが、趣旨を理解し、前向きに取り組んでいる子どもたち(そして職員)の姿に感心します。

私は、今時珍しい愛煙家です。自宅で読書しながら燻らせている時間が至福です。読書は、ジャンルではなく作家にこだわり、読み漁っているという感じです。そんな感じの読書ですので、内容は自分の中にあまり残ってはいません。ただ、文章中に気になる(気に入る)言葉があったとき、メモするようにしています。先日、あさのあつこさんの作品の中に表題の言葉を見つけました。学校教育に通じるものがあるような気がして、思わずメモしました。

日々の授業、上記の教育活動など、一つ一つの取組は小さなものかもしれませんが、そうした小さなことをないがしろにせず、コツコツと積み重ねていくことが子どもたちの将来、自己実現の糧となることを信じています。微力ながらも確実に前進してまいります。保護者・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

<校長室から>②

6月17日(月)~21日(金)の4泊5日、6年生18名が、妙高フレンドスクールに参加してきました。保育園からほとんど変わらぬメンバーの中で生活する斐太北の子どもたちにとって、他校の子どもたちとの長期宿泊学習は、少なからぬ刺激となったようです。笑顔でバスから降りてきた一人ひとりの顔は、充実感に満ち溢れていました。

また、学校のリーダーである6年生を欠いた1~5年生にとっても、普段とは違った校舎の中で、学びのある1週間となったようです。

みらい学習紹介

2年生は今年も野菜づくりを頑張っています。先日、きゅうり、ピーマンの収穫をしました。

25日に2匹のミニフタが斐太北小学校に入学しました。1年生が毎日お世話をしています。



4年生は川の学習で魚取りに出かけました。廊下の水槽は魚たちでいっぱいです。



3年生が青田の奥、南波山の登り口付近にある花清水へ行ってきました。水が冷たく、30秒もさわってられなかったそうです。

7月の予定

- 1日(月)委員会
- 2日(火)避難訓練(不審者対応)
読み聞かせ
- 3日(水)全校・生活朝会 ALT訪問
- 4日(木)みんなとまろう準備会
- 5日(金)学習参観
学級懇談会 フッ化物洗口
救急法講習会(5・6年生)
- 6日(土)市P連研究大会
- 7日(日)斐太地区バレーボール大会
- 8日(月)学習指導改善調査(4~6年)
地域児童会
- 9日(火)主任児童委員・民生委員懇談
- 10日(水)ALT訪問
- 11日(木)12日(金)
みんなとまろう

5年生は米づくりで農薬を使うかどうか話し合いました。減農薬を目指し、毎日の観察を頑張っています。



6年生が県民休養地に出かけ、斐太遺跡、鯨ヶ尾城の歴史について学びました。



- 14日(日)みょうこう景虎物語「山城の陣」
- 16日(月)海の日
- 17日(水)期末短縮授業
- 18日(木)期末短縮授業
コミュニティ・スクール研修会
- 19日(金)フッ化物洗口 期末大清掃
- 22日(月)期末大清掃
- 24日(火)1学期終業式 給食後下校
- ※バレーボール大会、山城の陣に多くの子どもたちが参加します。地域の一員としての活動に応援よろしくお願ひします。